

データ伝送系サービス レコード・フォーマット



四国銀行

« 目 次 »

◆ 振込先(請求先)の登録について	...	1
◆ レコードについて	...	2
◆ 総合振込レコード・フォーマット	...	4
◆ 給与(賞与)振込レコード・フォーマット	...	6
◆ 預金口座振替(依頼明細)レコード・フォーマット	...	8
◆ 預金口座振替(処理結果明細)レコード・フォーマット	...	10
◆ 振込入金通知レコード・フォーマット	...	13
◆ 入出金取引明細通知レコード・フォーマット	...	15
◆ 残高通知(預金)レコード・フォーマット	...	18

振込先（請求先）の登録について

振込先（請求先）の登録でのお受取人名（預金者名）の入力は、以下を参考に行って下さい。

1. 個人名の場合

姓と名の間に1スペースを入れて下さい。

例：四国 太郎 ⇒ シコク タロウ

2. 個人名の場合で屋号または肩書のある場合

個人名の姓と名の間にはスペースを入れないで下さい。

例：四国商店 四国太郎 ⇒ シコクショウテン シコクタロウ

3. 法人名の場合

(1) 法人略語・営業所略語 : 略語判別表示として略語向けにカッコをつけて使用します。

カッコの前後にスペースを入れないで下さい。

法人名には代表者名等を入力しないで下さい。

例：株式会社四国商事 ⇒ 力) シコクショウジ

四国商事株式会社 ⇒ シコクショウジ(力)

株式会社四国商事 高知営業所 ⇒ 力) シコクショウジ コウチ(エイ)

四国商事株式会社 高知営業所 ⇒ シコクショウジ(力) コウチ(エイ)

・法人略語

用語	略語 (カナ)	用語	略語 (カナ)	用語	略語 (カナ)
株式会社	力	更生保護法人	ホゴ	独立行政法人	ドク
有限会社	ユ	財団法人		弁護士法人	ベン
合名会社	メ	一般財団法人	ザイ	有限責任中間法人	
合資会社	シ	公益財団法人		無限責任中間法人	チュウ
合同会社	ド	社団法人		行政書士法人	ギヨ
医療法人	イ	一般社団法人	シャ	司法書士法人	シホウ
宗教法人	シュウ	公益社団法人		税理士法人	ゼイ
学校法人	ガク	相互会社		国立大学法人	
社会福祉法人	フク	特定非営利活動法人	トクヒ	公立大学法人	ダイ

・営業所略語

用語	略語 (カナ)
営業所	エイ
出張所	シユツ

[編注一「医療法人社団」および「医療法人財団」は共に「医療法人」（略語“イ”）である]

(2) 事業略語 : 法人名と事業略語は分かち書きをしません。

略語判別表示（カッコ）をつけて下さい。

例：四国農業協同組合連合会 ⇒ シコクノウキヨウレン

四国火災海上保険株式会社 ⇒ シコクカサイ(カ)

四国生命保険相互会社 ⇒ シコクセイメイ(ソ)

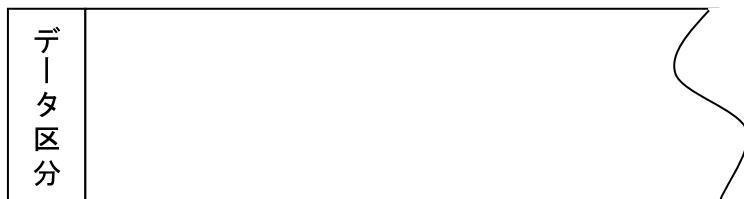
・事業略語

用語	略語(カナ)	用語	略語(カナ)
連合会	レン	労働組合	ロウクミ
共済組合	キヨウサイ	生活協同組合	セイキヨウ
協同組合	キヨウクミ	食糧販売協同組合	ショクランキヨウ
生命保険	セイメイ	国家公務員共済組合連合会	コクキヨウレン
海上火災保険	カイジヨウ	農業協同組合連合会	ノウキヨウレン
火災海上保険	カサイ	経済農業協同組合連合会	ケイザイレン
健康保険組合	ケンポ	共済農業協同組合連合会	キヨウサイレン
国民健康保険組合	コクホ	漁業協同組合	ギヨキヨウ
国民健康保険団体連合会	コクホレン	漁業協同組合連合会	ギヨレン
社会保険診療報酬支払基金	シヤホ	公共職業安定所	ショクアン
厚生年金基金	コウネン	社会福祉協議会	シャキヨウ
従業員組合	ジユウクミ	特別養護老人ホーム	トクヨウ

レコードについて

1. レコードの種類

各レコードの最初の1バイトはデータ区分となっており、これによりレコードの種類を表わす。



(1) ヘッダー・レコード

データ・レコードの集まりの始まりを表すとともに、データ・レコードの種別等を表示する。

データ区分『1』

(2) データ・レコード

連絡・通知する情報の1単位。

データ区分『2』

(3) トレーラ・レコード

ヘッダー・レコードで始まるデータ・レコードの集まりの終わりを表わす。

データ区分『8』

(4) エンド・レコード

ファイルの終わりを表わす。

データ区分『9』

2. レコードの並び

レコードの並びは、ヘッダー・レコード、データ・レコード、トレーラ・レコードの順とし、最終レコードとしてエンド・レコードを付ける。

また、1ファイルは最初のヘッダー・レコードからエンド・レコードまでにより構成される。

なお、1ファイルに複数のヘッダー・レコードがある場合には各ヘッダー・レコード上の種別コードは同一種別コードに限定される。

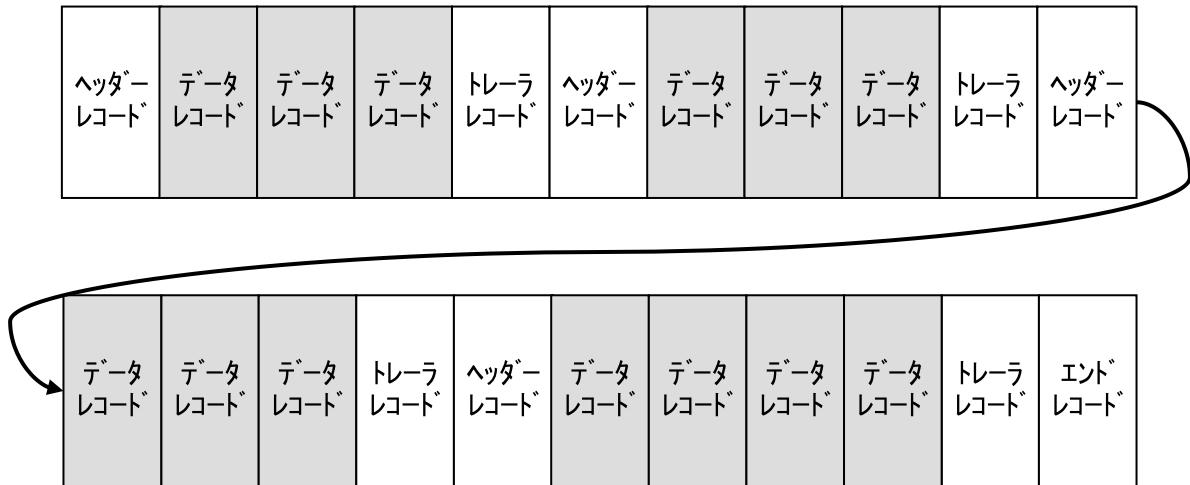
レコードの並びのパターンは次のとおり。

(1) ヘッダー・レコードが1つのファイルの場合

ヘッダー レコード	データ レコード	データ レコード	データ レコード	データ レコード	トレーラ レコード	エンド レコード
--------------	-------------	-------------	-------------	-------	-------------	--------------	-------------

レコードについて

(2) ヘッダー・レコードが複数のファイルの場合



(注) データ・レコードがない場合もある。

ヘッダー レコード	トレーラ レコード	エンド レコード
--------------	--------------	-------------

総合振込レコード・フォーマット

1. 説明

振込依頼人（企業等）が同時に多数の振込を依頼する場合の振込明細で、振込依頼人から銀行へ連絡される。

2. レコードの内容

- 項目名頭部に「*」が付してあるものは任意記録項目なので、記録しない場合は「0」または「スペース」とする。
- 桁数欄の「C」はキャラクター（数字を含む）、「N」は数字を表わす。

(1) ヘッダー・レコード

項目番	項目名	桁数	内容
1	データ区分	N(1)	1 : ヘッダー・レコード
2	種別コード	N(2)	21 : 総合振込
3	コード区分	N(1)	0 : JIS 1 : EBCDIC
4	振込依頼人コード	N(10)	銀行が採番した振込依頼人識別のためのコード …右詰め残り前「0」
5	振込依頼人名	C(40)	カナ文字および英数字等…左詰め残りスペース
6	取組日	N(4)	MM DD(銀行営業日)
7	仕向銀行番号	N(4)	取引銀行番号(統一金融機関番号)
8	* 仕向銀行名	C(15)	取引銀行名(カナ文字および英数字等) …左詰め残りスペース
9	仕向支店番号	N(3)	取引支店番号(統一店番号)
10	* 仕向支店名	C(15)	取引支店名(カナ文字および英数字等) …左詰め残りスペース
11	* 預金種類(依頼人)	N(1)	1 : 普通預金 2 : 当座預金 9 : その他
12	* 口座番号(依頼人)	N(7)	振込依頼人の口座番号…右詰め残り前「0」
13	ダミー	C(17)	スペース

(120)

(2) データ・レコード

項目番	項目名	桁数	内容
1	データ区分	N(1)	2 : データ・レコード
2	被仕向銀行番号	N(4)	振込先銀行番号(統一金融機関番号)
3	* 被仕向銀行名	C(15)	振込先銀行名(カナ文字および英数字等) …左詰め残りスペース
4	被仕向支店番号	N(3)	振込先支店番号(統一店番号)

総合振込レコード・フォーマット

項目番	項目名	桁数	内容
5	* 被仕向支店名	C(15)	振込先支店名(カナ文字および英数字等) …左詰め残りスペース
6	* 手形交換所番号	N (4)	統一手形交換所番号
7	預金種類	N (1)	1 : 普通預金 2 : 当座預金 4 : 賦蓄預金 9 : その他
8	口座番号	N (7)	受取人の口座番号…右詰め残り前「0」
9	受取人名	C(30)	カナ文字および英数字等…左詰め残りスペース
10	振込金額	N(10)	振込金額…右詰め残り前「0」
11	新規コード	N (1)	1 : 第1回振込分 2 : 変更分(被仕向銀行・支店、預金種目・口座番号) 0 : その他
12	* 顧客コード1	N(10)	依頼人が定めた受取人識別のための顧客コード
13	* 顧客コード2	N(10)	
12 および 13	* EDI情報	C(20)	項目15の識別表示欄に「Y」表示を付した場合には、本欄の内容は「依頼人から受取人に対して通知するEDI情報」を表わす…左詰め残りスペース
14	* 振込指定区分	N (1)	7 : テレ振込 8 : 文書振込
15	* 識別表示	C (1)	「Y」またはスペース 本欄に「Y」表示を付した場合は、項目12、13の項目内容は「EDI情報」を表わす
16	ダミー	C (7)	スペース
			(120)

(3) トレーラ・レコード

項目番	項目名	桁数	内容
1	データ区分	N (1)	8 : トレーラ・レコード
2	合計件数	N (6)	データ・レコードの合計件数…右詰め残り前「0」
3	合計金額	N(12)	データ・レコードの合計金額…右詰め残り前「0」
4	ダミー	C(101)	スペース
			(120)

(4) エンド・レコード

項目番	項目名	桁数	内容
1	データ区分	N (1)	9 : エンド・レコード
2	ダミー	C(119)	スペース
			(120)

給与(賞与)振込レコード・フォーマット

1. 説明

企業等が従業員の給与を口座振込の形で支払う場合の振込明細で取引先から銀行へ連絡される。

2. レコードの内容

- 項目名頭部に「*」が付してあるものは任意記録項目なので、記録しない場合は「0」または「スペース」とする。
- 桁数欄の「C」はキャラクター(数字を含む)、「N」は数字を表わす。

(1) ヘッダー・レコード

項目番	項目名	桁数	内容
1	データ区分	N(1)	1 : ヘッダー・レコード
2	種別コード	N(2)	11 : 給与振込、12 : 賞与振込
3	コード区分	N(1)	0 : JIS 1 : EBCDIC
4	会社コード	N(10)	銀行が採番した取引先の会社コード…右詰め残り前「0」
5	会社名	C(40)	カナ文字および英数字等(事業所、出張所名等を含めてもよい)…左詰め残りスペース
6	振込指定日	N(4)	MM DD(銀行営業日)
7	仕向銀行番号	N(4)	取引銀行番号(統一金融機関番号)
8	* 仕向銀行名	C(15)	取引銀行名(カナ文字および英数字等)…左詰め残りスペース
9	仕向支店番号	N(3)	取引支店番号(統一店番号)
10	* 仕向支店名	C(15)	取引支店名(カナ文字および英数字等)…左詰め残りスペース
11	* 預金種目(企業等)	N(1)	1 : 普通預金 2 : 当座預金
12	* 口座番号(企業等)	N(7)	企業等の口座番号…右詰め残り前「0」
13	ダミー	C(17)	スペース
(120)			

(2) データ・レコード

項目番	項目名	桁数	内容
1	データ区分	N(1)	2 : データ・レコード
2	被仕向銀行番号	N(4)	振込先銀行番号(統一金融機関番号)
3	被仕向銀行名	C(15)	振込先銀行名(カナ文字および英数字等) …左詰め残りスペース
4	被仕向支店番号	N(3)	振込先支店番号(統一店番号)
5	被仕向支店名	C(15)	振込先支店名(カナ文字および英数字等) …左詰め残りスペース

給与(賞与)振込レコード・フォーマット

項目番	項目名	桁数	内容
6	* 手形交換所番号	N(4)	統一手形交換所番号
7	預金種目	N(1)	1 : 普通預金 2 : 当座預金
8	口座番号	N(7)	預金者の口座番号…右詰め残り前「0」
9	預金者名	C(30)	カナ文字および英数字等…左詰め残りスペース
10	振込金額	N(10)	振込金額…右詰め残り前「0」
11	新規コード	N(1)	1 : 第1回振込分 2 : 変更分(被仕向銀行・支店、口座番号) 0 : その他
12	* 社名番号	N(10)	企業等での社員番号…右詰め残り前「0」
13	* 所属コード	N(10)	企業等での所属コード…右詰め残り前「0」
14	ダミー	C(9)	スペース

(120)

(3) トレーラ・レコード

項目番	項目名	桁数	内容
1	データ区分	N(1)	8 : トレーラ・レコード
2	合計件数	N(6)	データ・レコードの合計件数…右詰め残り前「0」
3	合計金額	N(12)	データ・レコードの合計金額…右詰め残り前「0」
4	ダミー	C(101)	スペース

(120)

(4) エンド・レコード

項目番	項目名	桁数	内容
1	データ区分	N(1)	9 : エンド・レコード
2	ダミー	C(119)	スペース

(120)

預金口座振替(依頼明細)レコード・フォーマット

1. 説明

預金口座振替の収納企業（委託者）が預金口座振替を銀行に依頼する場合の明細である。

2. レコードの内容

- 項目名頭部に「*」が付してあるものは任意記録項目なので、記録しない場合は「0」または「スペース」とする。
- 桁数欄の「C」はキャラクター(数字を含む)、「N」は数字を表わす。

(1) ヘッダー・レコード

項目番	項目名	桁数	内容
1	データ区分	N(1)	1 : ヘッダー・レコード
2	種別コード	N(2)	91 : 預金口座振替
3	コード区分	N(1)	0 : JIS 1 : EBCDIC
4	委託者コード	N(10)	銀行が定めた委託者のコード…右詰め残り前「0」
5	委託者名	C(40)	カナ文字および英数字等…左詰め残りスペース
6	引落日	N(4)	MM DD(銀行営業日)
7	取引銀行番号	N(4)	統一金融機関番号
8	* 取引銀行名	C(15)	カナ文字および英数字等…左詰め残りスペース
9	取引支店番号	N(3)	統一店番号
10	* 取引支店名	C(15)	カナ文字および英数字等…左詰め残りスペース
11	預金種目(委託者)	N(1)	1 : 普通預金 2 : 当座預金 9 : その他
12	口座番号(委託者)	N(7)	委託者の口座番号…右詰め残り前「0」
13	ダミー	C(17)	スペース
(120)			

(2) データ・レコード

項目番	項目名	桁数	内容
1	データ区分	N(1)	2 : データ・レコード
2	引落銀行番号	N(4)	統一金融機関番号
3	* 引落銀行名	C(15)	カナ文字および英数字等…左詰め残りスペース
4	引落支店番号	N(3)	統一店番号

預金口座振替(依頼明細)レコード・フォーマット

項目番	項目名	桁数	内容
5	* 引落支店名	C(15)	カナ文字および英数字等…左詰め残りスペース
6	ダミー	C (4)	スペース
7	預金種目	N (1)	1 : 普通預金 2 : 当座預金 3 : 納税準備預金 9 : その他
8	口座番号	N (7)	預金者の口座番号…右詰め残り前「0」
9	預金者名	C(30)	カナ文字および英数字等…左詰め残りスペース
10	引落金額	N(10)	引落金額…右詰め残り前「0」
11	新規コード	N (1)	1 : 第1回引落分 2 : 変更分(引落店舗・預金種目・口座番号) 0 : その他
12	顧客番号	N(20)	委託者が定めた顧客番号…右詰め残り前「0」
13	振替結果コード	N (1)	「0」
14	ダミー	C (8)	スペース
(120)			

(3) トレーラ・レコード

項目番	項目名	桁数	内容
1	データ区分	N (1)	8 : トレーラ・レコード
2	合計件数	N (6)	データ・レコードの合計件数…右詰め残り前「0」
3	合計金額	N(12)	データ・レコードの合計金額…右詰め残り前「0」
4	振替済件数	N (6)	全て「0」
5	振替済金額	N(12)	全て「0」
6	振替不能件数	N (6)	全て「0」
7	振替不能金額	N(12)	全て「0」
8	ダミー	C(65)	スペース
(120)			

(4) エンド・レコード

項目番	項目名	桁数	内容
1	データ区分	N (1)	9 : エンド・レコード
2	ダミー	C(119)	スペース

(120)

預金口座振替(処理結果明細)レコード・フォーマット

1. 説明

預金口座振替の処理結果を銀行から企業に回答する場合の明細である。

2. レコードの内容

- 項目名頭部に「*」が付してあるものは任意記録項目なので、記録しない場合は「0」または「スペース」とする。
- 桁数欄の「C」はキャラクター(数字を含む)、「N」は数字を表わす。

(1) ヘッダー・レコード

項目番	項目名	桁数	内容
1	データ区分	N(1)	1 : ヘッダー・レコード
2	種別コード	N(2)	91 : 預金口座振替
3	コード区分	N(1)	0 : JIS 1 : EBCDIC
4	委託者コード	N(10)	銀行が定めた委託者のコード…右詰め残り前「0」
5	委託者名	C(40)	カナ文字および英数字等…左詰め残りスペース
6	引落日	N(4)	MM DD(銀行営業日)
7	取引銀行番号	N(4)	統一金融機関番号
8	* 取引銀行名	C(15)	カナ文字および英数字等…左詰め残りスペース
9	取引支店番号	N(3)	統一店番号
10	* 取引支店名	C(15)	カナ文字および英数字等…左詰め残りスペース
11	預金種目(委託者)	N(1)	1 : 普通預金 2 : 当座預金 9 : その他
12	口座番号(委託者)	N(7)	委託者の口座番号…右詰め残り前「0」
13	ダミー	C(17)	スペース

(120)

(2) データ・レコード

項目番	項目名	桁数	内容
1	データ区分	N(1)	2 : データ・レコード
2	引落銀行番号	N(4)	統一金融機関番号
3	* 引落銀行名	C(15)	カナ文字および英数字等…左詰め残りスペース
4	引落支店番号	N(3)	統一店番号

預金口座振替(処理結果明細)レコード・フォーマット

項目番	項目名	桁数	内容
5	* 引落支店名	C(15)	カナ文字および英数字等…左詰め残りスペース
6	ダミー	C (4)	スペース
7	預金種目	N (1)	1 : 普通預金 2 : 当座預金 3 : 納税準備預金 9 : その他
8	口座番号	N (7)	預金者の口座番号…右詰め残り前「0」
9	預金者名	C(30)	カナ文字および英数字等…左詰め残りスペース
10	引落金額	N(10)	引落金額…右詰め残り前 “0..”
11	新規コード	N (1)	1 : 第1回引落分 2 : 変更分(引落店舗・預金種目・口座番号) 0 : その他
12	顧客番号	N(20)	委託者が定めた顧客番号…右詰め残り前「0」
13	振替結果コード	N (1)	振替処理を行った結果を表す。 「0」: 振替済 「1」: 資金不足 「2」: 取引なし 「3」: 預金者の都合による振替停止 「4」: 預金口座振替依頼書なし 「8」: 委託者の都合による振替停止 「9」: その他
14	ダミー	C (8)	スペース

(120)

(3) トレーラ・レコード

項目番	項目名	桁数	内容
1	データ区分	N (1)	8 : トレーラ・レコード
2	合計件数	N (6)	データ・レコードの合計件数…右詰め残り前「0」
3	合計金額	N(12)	データ・レコードの合計金額…右詰め残り前「0」
4	振替済件数	N (6)	右詰め残り前「0」
5	振替済金額	N(12)	右詰め残り前「0」
6	振替不能件数	N (6)	右詰め残り前「0」
7	振替不能金額	N(12)	右詰め残り前「0」
8	ダミー	C(65)	スペース

(120)

預金口座振替(処理結果明細)レコード・フォーマット

(4) エンド・レコード

項目番	項目名	桁数	内容
1	データ区分	N(1)	9 : エンド・レコード
2	ダミー	C(119)	スペース

(120)

振込入金通知レコード・フォーマット

1. 説明

- 取引先（企業）の口座へ振込入金明細を銀行から通知する場合に使用する。
- 対象口座は普通預金および当座預金

2. レコードの内容

- 桁数欄の「C」はキャラクター（数字を含む）、「N」は数字を表わす。
- 項目名頭部に「*」が付してあるものは任意記録項目なので、記録情報がない場合は「0」または「スペース」とする。

(1) ヘッダー・レコード

項目番	項目名	桁数	内容	備考
1	データ区分	N(1)	1 : ヘッダー・レコード	
2	種別コード	N(2)	01 : 振込入金通知	
3	コード区分	N(1)	0 : JIS 1 : EBCDIC	
4	作成日(和暦)	N(6)	データ作成日を表わす。 YY MM DD(年月日)	
5	勘定日(自)(和暦)	N(6)	勘定日の期間を表わす。 YY MM DD YY MM DD └──────────勘定日(至) 勘定日(自)	
6	勘定日(至)(和暦)	N(6)	ただし、営業日単位で通知する場合は(自)(至)を 同一年月日とする。	
7	銀行コード	N(4)	取引銀行コードを表わす。	
8	銀行名	C(15)	取引銀行名…左詰め残りスペース	
9	支店コード	N(3)	取引支店コードを表わす。	
10	支店名	C(15)	取引支店名…左詰め残りスペース	
11	預金種目	N(1)	1 : 普通預金 2 : 当座預金	
12	口座番号	N(7)	取引口座番号を表わす。…右詰め残り前「0」	
13	口座名	C(40)	口座名…左詰め残りスペース	
14	ダミー	C(93)	スペース	

(200)

(2) データ・レコード

項目番	項目名	桁数	内容	備考
1	データ区分	N(1)	2 : データ・レコード	
2	* 照会番号	N(6)	銀行が採番した照会用番号…右詰め残り前「0」	(注1)
3	勘定日(和暦)	N(6)	YY MM DD(年月日)	

振込入金通知レコード・フォーマット

項目番	項目名	桁数	内容	備考
4	起算日(和暦)	N(6)	入金の起算日を表わす。 YY MM DD(年月日) 通常は勘定日と同日であるが、その場合には勘定日 と同一年月日を記入する。	
5	金額	N(10)	入金額…右詰め残り前「0」	
6	うち他店券金額	N(10)	入金額中の他店券金額…右詰め残り前「0」	
7	* 振込依頼人コード	N(10)	仕向銀行からの為替通知に付された振込依頼人の識別コードとする。…右詰め残り前「0」	(注1)
8	振込依頼人名	C(48)	振込依頼人名…左詰め残りスペース	
9	* 仕向銀行名	C(15)	仕向銀行名…左詰め残りスペース	
10	* 仕向店名	C(15)	仕向店名…左詰め残りスペース	
11	* 取消区分	N(1)	振込入金通知を取消す場合に使用する。 1 : 取消	(注1) (注2)
12	EDI情報	C(20)	EDI情報	
13	ダミー	C(52)	スペース	

(200)

(注1) 省略時にはデータ属性はCであり全桁にスペースが設定される。また、非省略時にはデータ属性はNとなる。

(注2) 省略値として全桁 "0" も認める。その場合、そのまま全桁に "0" が設定される。

(3) トレーラ・レコード

項目番	項目名	桁数	内容	備考
1	データ区分	N(1)	8 : トレーラ・レコード	
2	振込合計件数	N(6)	振込入金合計件数を表わす。	
3	振込合計金額	N(12)	振込入金合計金額…右詰め残り前「0」	
4	* 取消合計件数	N(6)	振込入金取消の合計件数を表わす。	(注1)
5	* 取消合計金額	N(12)	振込入金取消の合計金額…右詰め残り前「0」	(注1)
6	ダミー	C(163)	スペース	

(200)

(注1) 省略時にはデータ属性はCであり全桁にスペースが設定される。また、非省略時にはデータ属性はNとなる。

(4) エンド・レコード

項目番	項目名	桁数	内容	備考
1	データ区分	N(1)	9 : エンド・レコード	
2	ダミー	C(199)	スペース	

(200)

入出金取引明細レコード・フォーマット

1. 説明

- ・取引先（企業）の口座の入金および出金取引の明細を銀行から通知する場合に使用する。
- ・対象口座は普通預金および当座預金

2. レコードの内容

- ・桁数欄の「C」はキャラクター（数字を含む）、「N」は数字を表わす。
- ・項目名頭部に「*」が付してあるものは任意記録項目なので、記録しない場合は「0」または「スペース」とする。

(1) ヘッダー・レコード

項目番	項目名	桁数	内容	備考
1	データ区分	N(1)	1 : ヘッダー・レコード	
2	種別コード	N(2)	03 : 入出金取引明細	
3	コード区分	N(1)	0 : JIS 1 : EBCDIC	
4	作成日(和暦)	N(6)	データ作成日を表わす。 YY MM DD(年月日)	
5	勘定日(自)(和暦)	N(6)	勘定日の期間を表わす。 <u>YY MM DD</u> <u>YY MM DD</u> 勘定日(至) 勘定日(自)	
6	勘定日(至)(和暦)	N(6)	ただし、営業日単位で通知する場合は(自)(至)を 同一年月日とする。	
7	銀行コード	N(4)	取引銀行コードを表わす。	
8	銀行名	C(15)	取引銀行名…左詰め残りスペース	
9	支店コード	N(3)	取引支店コードを表わす。	
10	支店名	C(15)	取引支店名…左詰め残りスペース	
11	ダミー	N(3)	将来の拡張用の予備エリア '000' 固定	
12	預金種目	N(1)	1 : 普通預金 2 : 当座預金	
13	口座番号	N(10)	取引口座番号を表わす。…右詰め残り前「0」	(注3)
14	口座名	C(40)	口座名…左詰め残りスペース	
15	* 貸越区分	N(1)	取引前残高の状態を表わす。 1 : プラス 2 : マイナス	(注1) (注2)
16	* 通帳・証書区分	N(1)	取引が通帳によるか証書によるかの区分を示す。 1 : 通帳 2 : 証書	(注1) (注2)
17	* 取引前残高	N(14)	取引前残高…右詰め残り前「0」	(注1)
18	ダミー	C(71)	スペース	

(200)

(注1) 省略時にはデータ属性はCであり全桁にスペースが設定される。また非省略時にはデータ属性はNとなる。

(注2) 省略値として全桁 "0" も認める。その場合、そのまま全桁に "0" が設定される。

(注3) 普通預金、当座預金は7桁以下であるが、その他の預金については一部の銀行において7桁を超える場合があるため10桁とした。

入出金取引明細レコード・フォーマット

(2) データ・レコード

項目番	項目名	桁数	内容	備考
1	データ区分	N(1)	2 : データ・レコード	
2	* 照会番号	N(8)	銀行が採番した照会用番号…右詰め残り前「0」	(注1)
3	勘定日(和暦)	N(6)	YY MM DD(年月日)	
4	預入・払出日(和暦)	N(6)	入金・出金の起算日を表わす。 YY MM DD(年月日) 通常は勘定日と同日であるが、その場合には勘定日と同一年月日を記入する。	
5	入払区分	N(1)	入出金の状態を表わす。 1 : 入金 2 : 出金	(注3)
6	* 取引区分	N(2)	取引形態を表わす。 10 : 現金 11 : 振込 12 : 他店券入金 13 : 交換(取立入金および交換払) 14 : 振替 18 : その他 19 : 訂正 31 : でんさい	(注1) (注2)
7	取引金額	N(12)	取引金額…右詰め残り前「0」	
8	うち他店券金額	N(12)	取引金額中の他店券金額…右詰め残り前「0」	
9	* 交換呈示日(和暦)	N(6)	証券類の交換呈示日を表わす。 YY MM DD(年月日)	(注1) (注2)
10	* 不渡返還日(和暦)	N(6)	証券類の不渡返還日を表わす。 YY MM DD(年月日)	(注1) (注2)
11	* 手形・小切手区分	N(1)	手形・小切手の種別を表わす。 1 : 小切手 2 : 約束手形 3 : 為替手形	(注1) (注2)
12	* 手形・小切手番号	N(7)	手形・小切手番号を表わす。…右詰め残り前「0」	(注1)
13	* 僚店番号	N(3)	取引のあつた店を表わす。	(注1)
14	* 振込依頼人コード	N(10)	仕向銀行からの為替通知に付された振込依頼人の識別コードとする。	(注1)
15	振込依頼人名 または契約者番号	C(48)	入払区分が‘1’(入金) : 振込依頼人名 入払区分が‘2’(出金) : 預金口座振替の契約者番号	
16	* 仕向銀行名	C(15)	仕向銀行名…左詰め残りスペース	
17	* 仕向店名	C(15)	仕向店名…左詰め残りスペース	
18	* 摘要内容	C(20)	摘要内容	

出入金取引明細レコード・フォーマット

項目番	項目名	桁数	内容	備考
19	* EDI情報	C(20)	EDI情報	
20	ダミー	C(1)	スペース	

(200)

(注1) 省略時にはデータ属性はCであり全桁にスペースが設定される。また非省略時にはデータ属性はNとなる。

(注2) 省略値として全桁 “0” も認める。その場合、そのまま全桁に “0” が設定される。

(注3) 取引区分の訂正「19」を使用する場合には、入払区分を入金訂正是出金「2」、出金訂正是入金「1」とする。

(3) トレーラ・レコード

項目番	項目名	桁数	内容	備考
1	データ区分	N(1)	8 : トレーラ・レコード	
2	入金件数	N(6)	入金件数を表わす。…右詰め残り前「0」	
3	入金額合計	N(13)	入金合計額…右詰め残り前「0」	
4	出金件数	N(6)	出金件数を表わす。…右詰め残り前「0」	
5	出金額合計	N(13)	出金額合計…右詰め残り前「0」	
6	* 貸越区分	N(1)	取引後残高の状態を表わす。 1 : プラス 2 : マイナス	(注1) (注2)
7	* 取引後残高	N(14)	取引後残高…右詰め残り前「0」	(注1)
8	データ・レコード件数	N(7)	データ・レコードの総件数を表わす。 …右詰め残り前「0」	
9	ダミー	C(139)	スペース	

(200)

(注1) 省略時はデータ属性はCであり全桁にスペースが設定される。また、非省略時にはデータ属性はNとなる。

(注2) 省略値として全桁 “0” も認める。その場合、そのまま全桁に “0” が設定される

(4) エンド・レコード

項目番	項目名	桁数	内容	備考
1	データ区分	N(1)	9 : エンド・レコード	
2	レコード総件数	N(10)	レコード総件数を表わす。…右詰め残り前「0」	
3	口座数	N(5)	‘00001’ 固定	
4	ダミー	C(184)	スペース	

(200)

残高通知(預金)レコード・フォーマット

1. 説明

・取引先（企業）の預金口座の残高を銀行から通知する場合に使用する。

・対象口座は普通預金および当座預金

2. レコードの内容

・桁数欄の「C」はキャラクター（数字を含む）、「N」は数字を表わす。

・項目名頭部に「*」が付してあるものは任意記録項目なので、記録しない場合は「0」または「スペース」とする。

3. レコードの並びは次のとおり。

<例> 全店・全種目の場合

ヘッダー レコード	データ レコード	データ レコード	トレーラ レコード	ヘッダー レコード	データ レコード	データ レコード	データ レコード	トレーラ レコード	ヘッダー レコード	データ レコード	データ レコード
A支店 普通	A支店 当座	B支店 普通	B支店 当座	B支店 通知	C支店 普通	C支店 当座					
データ レコード	データ レコード	-----			データ レコード	トレーラ レコード	エンド レコード				
C支店 通知	C支店 定期				N支店 X預金						

(1) ヘッダー・レコード

項目番	項目名	桁数	内容	備考
1	データ区分	N(1)	1 : ヘッダー・レコード	
2	種別コード	N(2)	04 : 残高通知	
3	通知区分	N(1)	残高通知の種類を表わす。 1:預金	
4	コード区分	N(1)	0 : JIS 1 : EBCDIC	
5	作成日(和暦)	N(6)	データ作成日を表わす。 YY MM DD(年月日)	
6	会社コード	N(10)	銀行が採番した取引先の会社コードを表わす。 …右詰め残り前「0」	
7	会社名	C(40)	会社名…左詰め残りスペース	
8	銀行コード	N(4)	取引銀行コードを表わす。	
9	銀行名	C(15)	取引銀行名…左詰め残りスペース	
10	支店コード	N(3)	取引支店コードを表わす。	
11	支店名	C(15)	取引支店名…左詰め残りスペース	
12	ダミー	C(102)	スペース	

(200)

残高通知(預金)レコード・フォーマット

(2) データ・レコード

項目番	項目名	桁数	内容	備考
1	データ区分	N(1)	2 : データ・レコード	
2	基準日(和暦)	N(6)	現在残高の基準日を表わす。 YY MM DD(年月日)	
3	* 基準時刻	N(4)	現在残高の基準時刻を表わす。 HH MM(時分)	
4	支店コード	N(3)	取引支店コードを表わす。	
5	ダミー	N(3)	将来の拡張用の予備エリア。 すべて「000」とする。	
6	預金種目	N(1)	預金種目を表わす。 1 : 普通預金 2 : 当座預金 3 : 納税準備預金 4 : 賢蓄預金 5 : 通知預金 6 : 定期預金 7 : 積立定期預金 8 : 定期積立 9 : その他	
7	口座番号	N(10)	取引口座番号を表わす…右詰め残り前「0」	(注)
8	* 口数	N(4)	通知預金、定期預金における上記口座の口数 …右詰め残り前「0」	
9	口座名	C(40)	口座名…左詰め残りスペース	
10	現在残高 (1)貸越区分 (2)残高	N(1) N(14)	・現在残高の状態を表わす。 1 : プラス 2 : マイナス ・基準時刻における残高を表わす。 …右詰め残り前「0」	
11	他店券残高	N(14)	現在残高中の他店券残高を表わす。 …右詰め残り前「0」	
12	貸越極度額	N(14)	当座貸越契約がある場合の貸越極度額を表わす。 …右詰め残り前「0」	
13	* 支払可能残高 (1)貸越区分 (2)残高	N(1) N(14)	・支払可能残高の状態を表わす。 1 : プラス 2 : マイナス ・現在残高 - 他店券残高 + 貸越極度額を表わす。 …右詰め残り前「0」	

残高通知(預金)レコード・フォーマット

項目番	項目名	桁数	内容	備考
14	* 前日残高 (1)貸越区分	N (1)	・前日残高の状態を表わす。 1 : プラス 2 : マイナス	
	(2)残高	N(14)	・前日末の残高を表わす。…右詰め残り前「0」	
15	* 最新取引日(和暦)	N (6)	最新の取引日を表わす。 YY MM DD(年月日)	
16	ダミー	C(49)	スペース	

(200)

(注) 普通預金、当座預金は7桁以下であるが、その他の預金については一部の銀行において7桁を超える場合があるため10桁とする。

(3) トレーラ・レコード

項目番	項目名	桁数	内容	備考
1	データ区分	N (1)	8 : トレーラ・レコード	
2	データ・レコード件数	N (7)	データ・レコードの総件数を表わす。 …右詰め残り前「0」	
3	ダミー	C(192)	スペース	

(200)

(4) エンド・レコード

項目番	項目名	桁数	内容	備考
1	データ区分	N (1)	9 : エンド・レコード	
2	レコード総件数	N(10)	レコード総件数を表わす。…右詰め残り前「0」	
3	ダミー	C(189)	スペース	

(200)